

## 研究機関名：東北大学

受付番号：	2013-1-560
研究課題名	下肢アライメントの多様性 一人種間の差異に関する国際共同研究一
研究期間	西暦 2014 年 4 月（倫理委員会承認後）～ 2015 年 3 月
対象材料	<input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 下肢全長 X 線写真 ）
上記材料の採取期間	西暦 2003 年 1 月～ 2013 年 12 月
意義、目的	変形性膝関節症患者の評価において、大腿骨および脛骨の解剖学的形態を分析することは非常に重要である。過去の研究から下肢の骨形態には人種差が存在することが示唆されているが、計測手技を統一した体系だった国際的な研究はこれまでにほとんど行われていない。本研究の目的は、種々の国籍の人種を対象として、解剖学的なパラメータを同一の条件で測定して比較することである。これらのパラメータは現在の人工関節全置換術システムが全ての人種に対して適応できるかを明らかにする為に使用することができる。
方法	世界 13 カ国から合計で 1300 例 1300 下肢の変形性膝関節症症例下肢全長 X 線を収集し、本研究の中心施設である Rothman Institute（フィラデルフィア、米国）にて X 線学的計測を行う。本学からは 2003 年 1 月～2013 年 12 の期間に変形性膝関節症に対する人工膝関節全置換術の術前検査として行った X 線のうち、100 例(男性 50 例女性 50 例)の 100 下肢の下肢全長 X 線を、連結可能匿名化した上で提供する。
問い合わせ・苦情等の窓口	東北大学病院整形外科 宮城県仙台市青葉区星陵町 1 - 1 022-717-7245 柏葉光宏